



イオンとダイエーはひとつになりました。



いつも、
何か、
素敵^なことを。



株主の皆さまへ

イオンとダイエーがひとつになった「新生イオン北海道」として、より地域に密着し、よりお客さま第一の店づくりに邁進いたします。

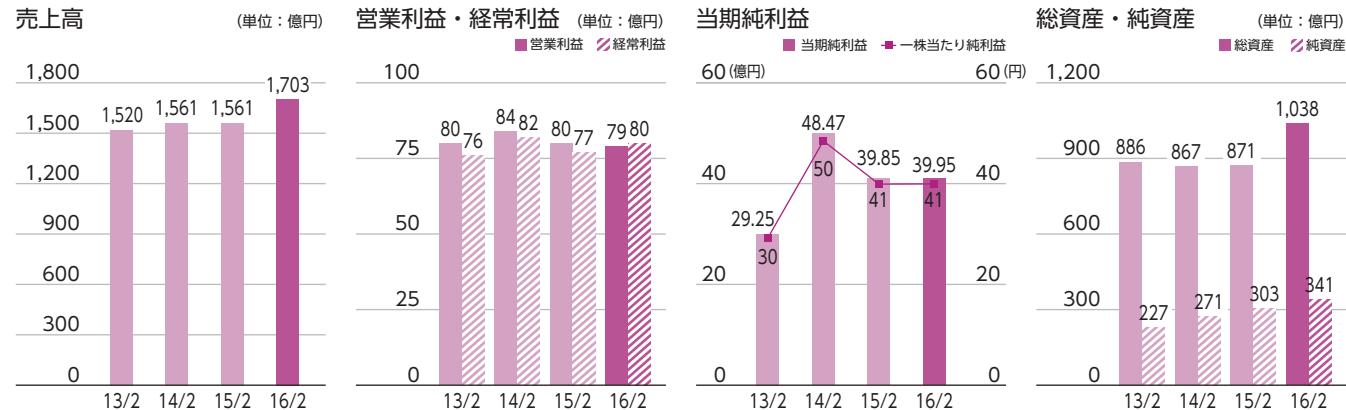


代表取締役社長
星野三郎

平素より当社経営に関しまして格別のご支援を頂き誠にありがとうございます。当事業年度は新店として2015年3月27日にイオン旭川駅前店をオープンさせ、食や美と健康を中心とした新しい生活スタイルを提案する最新型の「イオンスタイルストア」への取り組みをスタートさせました。また、2015年9月1日には株式会社ダイエーの北海道におけるGMS9店舗を引き継ぐと同時に、優秀な多くの人財がイオンに加わることで、これまで以上に営業力が強化された「新生イオン北海道」が誕生いたしました。イオン店舗が郊外型中心であることに對し、ダイエー店舗の多くが地下鉄ターミナル立地です。今後は旭川駅前店での成功事例を承継店舗の活性化において、スピードを持って水平展開してまいります。2016年3月10日には、その取り組みの1号店として、イオン札幌麻生店をリニューアルオープンさせ、好調な売上推移となっております。

次年度は承継店舗を成長戦略の要として、将来へ向けての積極的な投資を実施し、よりお客さま本位の営業体制を確立してまいります。株主の皆さまには引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト



決算のポイント

【売上動向】

- 売上ではダイエー事業承継により、企業計では前期比109.0%、既存店ベースでは98.7%となりました。
- 上期は天候不順による衣料の苦戦もあり、既存店前期比98.2%となりましたが、下期は、衣料、食品、住居余暇の3ライン共に上期実績を上回り、売上高計で99.3%まで回復いたしました。
- 特に食品101.8%、住居余暇101.6%と大きく改善し、売上全体の回復に寄与しました。

【利益動向】

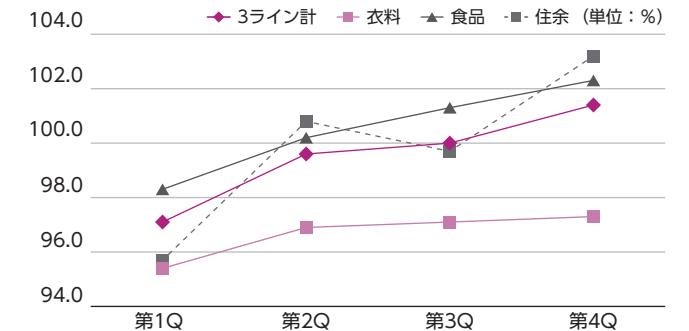
- 営業利益は1億50百万円の減益となりましたが、これは下期のダイエー事業承継の影響です。これによる減益の影響は3億49百万円あり、この影響を除くと、実質2億円の増益となります。
- 営業総利益において、既存店前期比100.1%と、前期実績を確保出来たことに加え、販管費の圧縮により、既存店での営業増益を確保することが出来ました。
- 経常利益は営業外収益で2億15百万円の増加と営業外費用で1億72百万円の減少により、2億36百万円の増益となりました。

部門別売上高実績

(単位: 百万円)

	売上高	前期比	既存店前期比
衣料	34,630	2.6%増	3.4%減
食品	99,508	13.9%増	0.6%増
住居余暇	34,121	7.2%増	0.2%減

部門別既存店売上高前期比推移



2016年度見通し

- 売上高はダイエー事業の承継効果と承継店舗を中心とした積極的な活性化により、前期比8.6%増の1,850億円の達成を目指します。
- 営業利益は社会保険適用拡大や退職給付費用の増加等減益要因に加え、当社過去最高となる20億円の活性化実施に伴う経費等が発生いたしますが、事業承継効果の早期発揮により、営業利益80億円を確保いたします。

売上高	1,850億円 (前期比8.6%増)
営業利益	80億円 (前期比0.9%増)
経常利益	76億円 (前期比5.0%減)
当期純利益	37億円 (前期比11.5%減)

株式の状況 (2016年2月末日現在)

発行可能株式総数	普通株式	132,000,000株 (※2016年5月24日現在)
発行済株式総数	普通株式	106,211,086株 (自己株式718,428株含む)
単元株式数		100株
株主数	普通株式	42,444名

大株主 (2016年2月末日現在)

株主名	持株数	持株比率
	普通株式	
イオン株式会社	85,463,070株	81.0%
加藤産業株式会社	1,200,000株	1.1%
イオン北海道従業員持株会	944,519株	0.9%
株式会社北洋銀行	559,400株	0.5%
総合商研株式会社	421,800株	0.4%
イオンリテール株式会社	404,720株	0.4%
北海道コカ・コーラボトリング株式会社	380,000株	0.4%
東洋水産株式会社	319,500株	0.3%
モリリン株式会社	300,000株	0.3%
株式会社北海道銀行	280,000株	0.3%

注:持株比率の算定は、自己株式(718,428株)を除外して計算しております。

株主優待 (2016年2月末日現在)

2月末日の株主名簿に記載された株主さまに、保有株式数に応じて株主様ご優待券を贈呈致します。また500株以上保有の個人株主さまには、全国のイオングループ171店舗に開設している「イオンラウンジ」をご利用できる「株主さまカード」を発行いたします。

【株主様ご優待券の贈呈】

年1回100株以上保有の株主さまに優待券を贈呈します。

保有株式数	優待内容
100株 ~ 999株	100円券×25枚=2,500円分
1,000株 ~ 1,999株	100円券×50枚=5,000円分
2,000株以上	100円券×100枚=10,000円分

【イオンラウンジのご利用】

お買物の合間にごゆっくりとおくつろぎいただくために、ラウンジ会員さまに限定したサービスをご用意しております。全国のイオンラウンジ設置店舗にて株主さまカードをご提示のうえお気軽にご利用下さい。有効期限は発行後1年間とし、それぞれに記載されている期限とします。

【株主様ご優待券のご利用可能店舗】

株主様ご優待券は下記全国21社(※)が運営するイオン、マックスバリュ、スーパーセンター、まいばすけっと、ザ・ビッグなどの直営店舗でご利用いただけます。

(※)イオンリテール(株)、イオンリテールストア(株)、イオン北海道(株)、イオン九州(株)、イオンストア九州(株)、イオン琉球(株)、イオンビッグ(株)、マックスバリュ北海道(株)、マックスバリュ東北(株)、マックスバリュ南東北(株)、マックスバリュ関東(株)、マックスバリュ東海(株)、マックスバリュ中部(株)、マックスバリュ長野(株)、マックスバリュ北陸(株)、マックスバリュ西日本(株)、マックスバリュ九州(株)、イオンスーパーセンター(株)、(株)光洋、まいばすけっと(株)、イオンマーケット(株)

但し、酒類、タバコ、切手、印紙、はがき、商品券、プリペイドカードその他各社の指定する商品の購入、ネットショップ等ではご利用できません。一部の店舗・売場でご利用いただけない場合がございます。また、専門店でのご利用はできません。

株主メモ

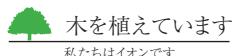
事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月開催
基準日 定時株主総会 毎年2月末日
期末配当金 毎年2月末日
そのほか必要がある場合には、あらかじめ
公告いたします。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 0120-782-031
(インターネット
ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告方法 当社ホームページに掲載いたします。
http://www.aeon-hokkaido.jp/finance_03.html



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方にに基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。